



2024年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年9月13日

上場会社名 のむら産業株式会社 上場取引所 東
コード番号 7131 URL <https://www.nomurasangyo.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清川 悦男
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 西澤 賢治 TEL 042 (497) 6191
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年10月期第3四半期の連結業績（2023年11月1日～2024年7月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期第3四半期	4,777	7.4	398	10.9	402	12.2	258	13.5
2023年10月期第3四半期	4,450	15.0	359	47.9	358	49.2	227	55.7

(注) 包括利益 2024年10月期第3四半期 259百万円 (4.8%) 2023年10月期第3四半期 247百万円 (64.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年10月期第3四半期	195.30	—
2023年10月期第3四半期	172.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年10月期第3四半期	3,660	1,835	49.8
2023年10月期	3,775	1,644	43.4

(参考) 自己資本 2024年10月期第3四半期 1,821百万円 2023年10月期 1,637百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年10月期	—	0.00	—	52.00	52.00
2024年10月期	—	0.00	—	—	—
2024年10月期（予想）	—	—	—	55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2024年10月期の連結業績予想（2023年11月1日～2024年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,502	8.9	493	10.0	499	11.7	320	10.3	242.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年10月期3Q	1,391,575株	2023年10月期	1,391,575株
② 期末自己株式数	2024年10月期3Q	69,266株	2023年10月期	69,246株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年10月期3Q	1,322,324株	2023年10月期3Q	1,322,329株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況.....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間（2023年11月1日～2024年7月31日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善等により個人消費の回復が期待されたものの、長引く物価高による消費マインドの停滞や、為替相場の急変動などを背景とした原材料コストの増加などの影響もあり、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境下におきまして、当社グループは、原材料の高止まりなど引き続き厳しい状況が続く中、顧客ニーズを訴求した営業活動等による新規案件の獲得や、業務効率化と品質向上への取り組みを継続的に進めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は47億77百万円（前年同期比7.4%増）、営業利益は3億98百万円（前年同期比10.9%増）、経常利益は4億2百万円（前年同期比12.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億58百万円（前年同期比13.5%増）となりました。

セグメント別の経営成績は、次の通りであります。

(包装関連事業)

包装関連事業の主要取引先であるコメ流通業界は、少子高齢化による人口減や食の多様化により国内のコメ消費量が毎年減少傾向にあります。当第3四半期は昨年夏の猛暑を要因とした全国的な原料玄米の不足などの影響により、消費者の備蓄意識の高まりから家庭用向け販売の需要が増えたことや、インバウンド消費が引き続き堅調に推移していることから業務用向け販売も堅調に推移いたしました。機械関係は今年度獲得した受注を確実に収益に結び付けられていることに加え、新たなニーズ獲得のため、展示会などを活用した営業活動により、機械販売も堅調に推移いたしました。また、メーカーとしてのモノづくり強化、および次世代を支える人材の補強への投資を計画しておりましたが、既存商品の競争力強化を優先するため中長期の研究開発計画の見直し、人材採用の競争激化による補強の遅れなどの影響もあり、販売費および一般管理費は計画を下回る状況で推移いたしました。

その結果、売上高は40億54百万円（前年同期比8.0%増）となり、セグメント利益は3億73百万円（前年同期比12.1%増）となりました。

(物流梱包事業)

物流梱包事業につきましては、ネット通販市場の拡大傾向がみられるなど、物流需要は底堅く推移しているものの、ドライバーを始めとする人材確保など、物流業界全体の課題などが影響し、一部の顧客で生産調整による影響を受ける形となりました。一方、展示会を活用した販売力強化が功を奏し、新規顧客の獲得は堅調に推移いたしました。

その結果、売上高は7億23百万円（前年同期比4.1%増）となり、セグメント利益、25百万円（前年同期比3.5%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ117百万円減少し、26億93百万円（前連結会計年度末比4.2%減）となりました。これは主に、売上高の伸長により売上債権が増加した一方、同様の理由により棚卸資産が減少したこと、及び、仕入債務の支払い他により現金及び預金が減少したこと等によるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ2百万円増加し、9億66百万円（前連結会計年度末比0.3%増）となりました。これは主に、のれんが償却により減少した一方で、子会社による設備投資により建物及び構築物が増加したこと等によるものであります。この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ114百万円減少し、36億60百万円（前連結会計年度末比3.0%減）となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ2億79百万円減少し、17億41百万円（前連結会計年度末比13.8%減）となりました。これは主に、仕入債務と借入金がそれぞれ支払いと返済により減少したこと、及び、賞与引当金が設定対象期間の相違から減少したこと等によるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ25百万円減少し、83百万円（前連結会計年度末比23.3%減）となりました。これは主に、長期借入金の返済期日が全て1年内になったことによる流動負債への振替等によるものであります。この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ3億4百万円減少し、18億25百万円（前連結会計年度末比14.3%減）となりました。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億90百万円増加し、18億35百万円（前連結会計年度末比11.6%増）となりました。これは主に、株主配当により利益剰余金が減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益が獲得できたこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2023年12月14日付「2023年10月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」にて公表いたしました業績予想を変更しております。詳細につきましては、本日公表の「2024年10月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,255,439	1,125,988
受取手形、売掛金及び契約資産	651,079	942,941
電子記録債権	154,935	66,533
商品及び製品	173,028	163,854
仕掛品	430,333	262,210
原材料及び貯蔵品	128,005	109,741
その他	18,282	22,727
貸倒引当金	△305	△323
流動資産合計	2,810,799	2,693,674
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	434,279	463,905
減価償却累計額	△197,107	△201,785
建物及び構築物（純額）	237,171	262,120
機械装置及び運搬具	42,091	42,085
減価償却累計額	△13,044	△16,980
機械装置及び運搬具（純額）	29,047	25,104
土地	400,435	400,435
リース資産	69,534	70,496
減価償却累計額	△37,056	△33,596
リース資産（純額）	32,477	36,899
その他	32,807	47,147
減価償却累計額	△18,077	△19,964
その他（純額）	14,730	27,183
有形固定資産合計	713,861	751,743
無形固定資産		
のれん	48,088	22,630
その他	11,728	8,645
無形固定資産合計	59,817	31,275
投資その他の資産		
投資有価証券	156,630	149,542
繰延税金資産	8,113	8,227
その他	26,039	26,695
貸倒引当金	△209	△521
投資その他の資産合計	190,572	183,943
固定資産合計	964,252	966,962
資産合計	3,775,051	3,660,636

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	383,011	429,873
電子記録債務	1,212,725	1,007,166
1年内返済予定の長期借入金	124,962	63,681
リース債務	14,869	13,515
未払法人税等	109,958	86,358
賞与引当金	69,835	33,263
製品保証引当金	3,964	9,332
その他	101,496	98,328
流動負債合計	2,020,822	1,741,519
固定負債		
長期借入金	35,028	—
リース債務	28,996	33,621
繰延税金負債	6,339	3,525
退職給付に係る負債	16,294	21,369
資産除去債務	22,821	25,406
固定負債合計	109,480	83,922
負債合計	2,130,302	1,825,442
純資産の部		
株主資本		
資本金	80,000	80,000
利益剰余金	1,575,696	1,765,186
自己株式	△67,722	△67,756
株主資本合計	1,587,973	1,777,429
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49,217	44,544
その他の包括利益累計額合計	49,217	44,544
非支配株主持分	7,557	13,220
純資産合計	1,644,748	1,835,194
負債純資産合計	3,775,051	3,660,636

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 （四半期連結損益計算書）
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2022年11月1日 至 2023年7月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2023年11月1日 至 2024年7月31日）
売上高	4,450,242	4,777,768
売上原価	3,277,377	3,549,733
売上総利益	1,172,865	1,228,035
販売費及び一般管理費	813,193	829,063
営業利益	359,672	398,971
営業外収益		
受取配当金	240	338
為替差益	499	1,224
保険戻戻金	472	96
その他	808	2,485
営業外収益合計	2,020	4,144
営業外費用		
支払利息	1,027	808
損害賠償金	1,692	—
その他	567	35
営業外費用合計	3,287	844
経常利益	358,405	402,271
税金等調整前四半期純利益	358,405	402,271
法人税等	126,741	138,358
四半期純利益	231,663	263,913
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,077	5,662
親会社株主に帰属する四半期純利益	227,586	258,250

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2022年11月1日 至 2023年7月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2023年11月1日 至 2024年7月31日）
四半期純利益	231,663	263,913
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,723	△4,672
その他の包括利益合計	15,723	△4,672
四半期包括利益	247,387	259,241
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	243,310	253,578
非支配株主に係る四半期包括利益	4,077	5,662

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

当社及び連結子会社の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2022年11月1日 至 2023年7月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	包装関連事業	物流梱包事業	計		
売上高					
包装資材関係	2,415,821	—	2,415,821	—	2,415,821
包装機械関係	1,340,014	—	1,340,014	—	1,340,014
梱包資材関係	—	611,133	611,133	—	611,133
梱包機械関係	—	83,273	83,273	—	83,273
その他	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じる 収益	3,755,836	694,406	4,450,242	—	4,450,242
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	3,755,836	694,406	4,450,242	—	4,450,242
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	294	294	△294	—
計	3,755,836	694,700	4,450,536	△294	4,450,242
セグメント利益	332,997	26,674	359,672	—	359,672

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第2四半期連結会計期間に設立したBJT JAPAN合同会社は、物流梱包事業に含めております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2023年11月1日 至 2024年7月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	包装関連事業	物流梱包事業	計		
売上高					
包装資材関係	2,580,515	—	2,580,515	—	2,580,515
包装機械関係	1,474,247	—	1,474,247	—	1,474,247
梱包資材関係	—	618,406	618,406	—	618,406
梱包機械関係	—	104,598	104,598	—	104,598
その他	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じる 収益	4,054,763	723,004	4,777,768	—	4,777,768
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	4,054,763	723,004	4,777,768	—	4,777,768
セグメント間の内部売上高 又は振替高	380	1,162	1,542	△1,542	—
計	4,055,143	724,167	4,779,310	△1,542	4,777,768
セグメント利益	373,229	25,742	398,971	—	398,971

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 （自 2022年11月1日 至 2023年7月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2023年11月1日 至 2024年7月31日）
減価償却費	20,171千円	30,470千円
のれんの償却額	25,458	25,458